

平成19年4月26日
原子力安全対策課
(19-8)
<16時記者発表>

美浜発電所3号機の定期検査状況について (蒸気発生器2次側管板上面での異物確認)

このことについて、関西電力株式会社から下記のとおり連絡を受けた。

記

美浜発電所3号機(加圧水型軽水炉; 定格電気出力 82.6万kW)は、平成19年4月4日より第22回定期検査を実施しているが、蒸気発生器3台のうち、C-蒸気発生器2次側の管板上面の堆積物を除去する作業*を行うため、小型TVカメラを用いて堆積物の状況を確認していたところ、昨夜(25日20時頃)、管板上面に円柱状(長さ 約10mm × 直径 約5mm)の異物を確認した。

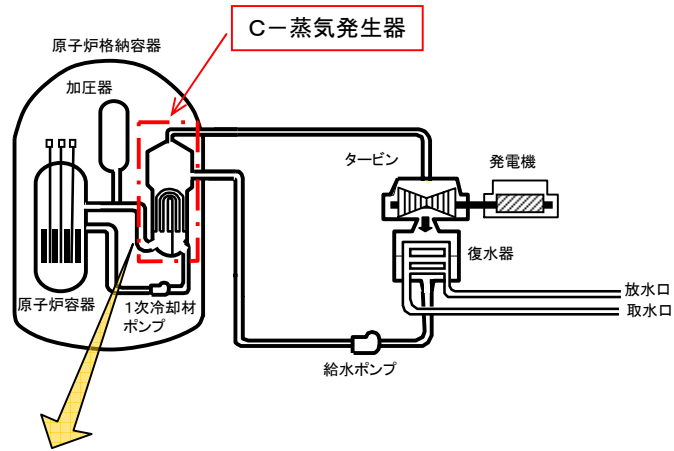
今後、異物を蒸気発生器内から取り出し詳細調査を行うとともに、すべての蒸気発生器の管板上面について、小型TVカメラにより点検する。

※ 蒸気発生器の2次側に持ち込まれた金属錆(スラッジ)が管板上面に堆積するため、それを取り除く作業を定期検査毎に実施している。

問い合わせ先(担当: 藤内) 内線2354・直通0776(20)0314

美浜発電所3号機 蒸気発生器2次側管板上面の異物確認

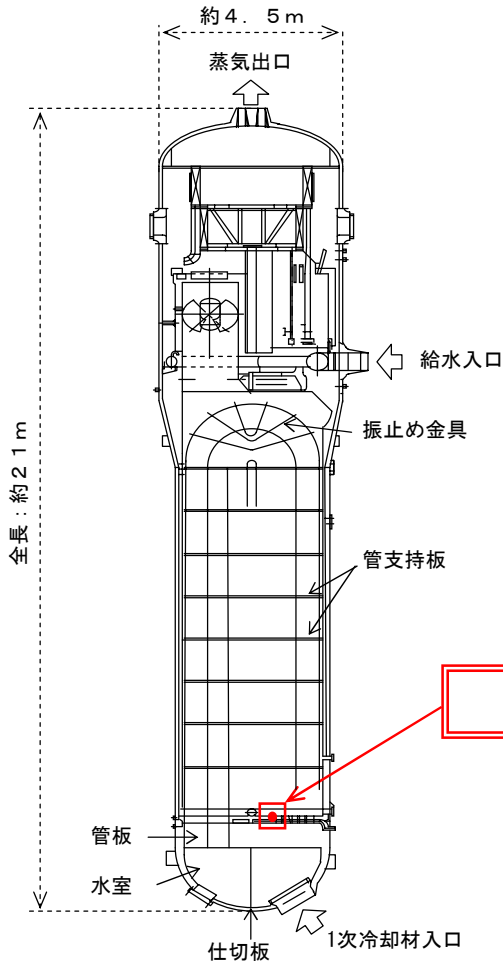
発生場所



C - 蒸気発生器 概要図

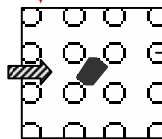
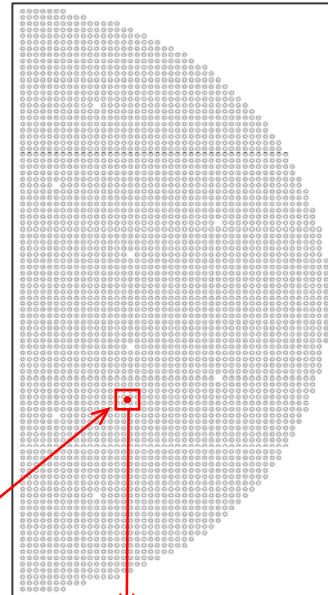
高温側管板部

(本図は管板を上から見た図)

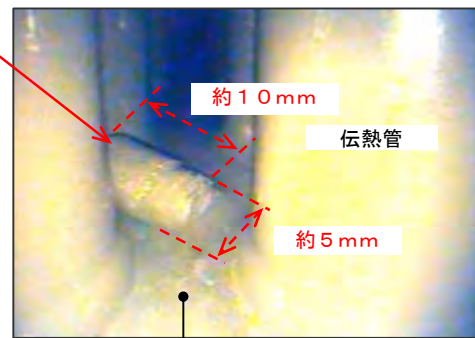


確認異物

(写真撮影方向)



伝熱管



管板

伝熱管本数：3,382本
 伝熱管外径：約22.2mm
 伝熱管厚さ：約1.3mm
 伝熱管材料：インコネルTT690
 (特殊熱処理材)